

緑が丘だより



真岡中



教育目標

- 1 自ら学ぶ生徒
- 2 心豊かな生徒
- 3 たくましい生徒

## 校長室から

令和3年度のスタートにあたって！

今年度は桜の開花が早く、葉桜が見事な中、令和3年度第1学期始業式並びに入学式を工夫しながら実施することができました。生徒たちには、進級、新入学で希望も新たに、この一年間、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

さて、入学式では1年生に対して、①自分のことは自分ですること。②良好な人間関係作り。③様々なことにチャレンジすること。の三つの話をしました。是非、早く学校に慣れ、大いに活躍してほしいと願っています。また、2、3年生に対しては、始業式において、①しっかりとした目標を持つこと。②良いクラスを創ること。③真岡中学校生としての自信と誇りを持つこと。の三つの話をしました。

入学式と始業式に話した内容に共通しているのは、「自立」です。中学校の3年間で、義務教育は終了します。その後は、自らの意思で社会に飛び立たねばなりません。中学校では社会に出た時に備えておかなければならない必要最低限の準備をしておく必要があるのです。今回、新しい学習指導要領が文部科学省から示されました。そこで重要視されるのが「主体的で、対話的な、深い学び」です。これまでは、どちらかと言えば、人の言うことに素直に従う人が好まれました。これからは、自分で考え、判断し、行動する。そして、その行動には責任を取る。といった、主体的に行動することが求められます。また、課題や問題を解決する場面では、他人との協力、協調が欠かせません。そのための対話も重要となります。これからの時代はパソコン一つあればいいという人もいますが、そういった Society5.0 の時代だからこそ、人との対話により高みを目指したり、折り合いをつけたりすることが大切になってきます。そうしたことを繰り返すことにより、深い学びへとつながり、社会に出るための準備が整っていきます。まさに子どもたちは「自立」していくわけです。その途中には様々なことを経験します。各家庭でも、子どもたちが試行錯誤していく様子を、なるべく手は出さずに、遠くから見守っていただけたら幸いです。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で大切な行事が中止になったり、活動が制限されたりしました。普段、何気なく実施している行事一つ一つにはそれぞれ大切な意味があります。今年度は、昨年度の反省を生かし、でき得る限り創意工夫しながら、行事等を実施したいと考えておりますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

教職員、生徒、それに保護者や地域みんなが一致協力して、真岡中学校の良き伝統を引き継ぎ、一人一人が輝ける一年にしたいものです。